

第81回 助川 桃枝さん (京都大学)

日本心理学会若手の会コラムリレーでは、若手のみなさまに、ご活躍されている領域や普段の生活についてご紹介いただきます。

第81回目は、助川 桃枝さんにご執筆いただきました。

マウスの遊園地

今回コラムリレーを担当致します、京都大学生命科学研究科博士後期課程2年次の助川桃枝と申します。

私は現在、マウス（はつかねずみ）を主に扱って、環境と個体の相互作用の解明を目指した行動解析を行っています。特に、「豊かな環境飼育」に着目していきまして、マウスに回し車や隠れ場所、ハムスター用のチューブ等を与えて飼育しております。

赤外線カメラで夜のマウスの様子を見ていると（マウスは夜によく活動します）、走り回る、跳ぶ、くぐる、回し車をぐるぐると回転させる・・・まるで遊園地のようです。そんな豊かな環境刺激がマウスにもたらす影響を、また今後は環境刺激の幅も広げて、研究してゆきたいと思います。ご興味がある方はご連絡頂ければ幸いです。

助川 桃枝 (Momoe SUKEGAWA)

【所属】 京都大学大学院 生命科学研究科

【連絡先】 sukegawa.momoe.27n@st.kyoto-u.ac.jp